

初級から上級までの一貫シリーズ

Vol. 5

# 学ぼう！にほんご 漢字練習帳

中上級（日本語能力試験N 1 / 日本語 NAT-TEST 1 級対応）

日本語教育教材開発委員会 編著

専門教育出版



# 目次

この本の使い方.....	6
<b>第1章 自然</b>	
I 地理・地形①.....	8
溪・河・沼・洞・穴・滝・峠・丘	
I 地理・地形②.....	10
江・沿・浜・沖・湾・岬・崎・潟	
I 地理・地形③.....	12
峰・盆・隆・岩・斜・沢・緯・極	
II 天候①.....	14
雷・霧・霜・竜・陰・吹・津・洪	
II 天候②.....	16
氾・濫・積・干・潮・噴・澄・嵐	
III 植物・動物①.....	18
樹・桜・桃・杉・松・竹・梅・柳	
III 植物・動物②.....	20
桑・菊・根・枝・芽・茎・幹・茂	
III 植物・動物③.....	22
獣・羊・猿・蛇・昆・虫・蚊・螢	
III 植物・動物④.....	24
翼・香・芝・尾・鳴・巢・飼・群	
第1章 まとめテスト.....	26
<b>第2章 体・生命・医療</b>	
I 身体①.....	28
裸・肌・皮・膚・眼・唇・舌・尻	
I 身体②.....	30
肥・胴・腸・肺・脈・肝・胆・丈	
I 身体③.....	32
脚・筋・脂・肪・髪・爪・眉・掌	
II 生命①.....	34
妊・娠・胎・盤・双・雄・雌・誕	
II 生命②.....	36
繁・殖・遺・胞・裂・剖・培・膜	
III 病気・医療①.....	38
吐・痢・症・疫・痘・炎・傷・患	
III 病気・医療②.....	40
咳・篤・泌・尿・診・療・鎮・剤	
III 病気・医療③.....	42
酔・看・護・射・滴・麻・酔・菌	
IV 衛生・健康.....	44
清・潔・衛・偏・摂・睡・漂・泡	
第2章 まとめテスト.....	46

第3章 人間	
I 人称・家系①	48
称・我・己・僕・俺・輩・伯・叔	
I 人称・家系②	50
婆・嬢・婿・嫁・亭・房・戚・系	
II 成長と老化①	52
幼・稚・児・童・壮・熟・還・暦	
II 成長と老化②	54
隠・居・余・拙・衰・逝・孤・涯	
III 性格①	56
柄・微・癖・激・敏・素・朴・粹	
III 性格②	58
朗・堅・忠・誠・勇・穩・猛・威	
IV 感情・感覚①	60
惑・邪・魔・焦・煩・悔・恨・怪	
IV 感情・感覚②	62
憤・慨・惜・惨・寂・哀・嫌・驚	
IV 感情・感覚③	64
狂・懇・愉・嬉・懷・悦・憂・愁	
V 動作 (対人・待遇) ①	66
振・舞・勸・誘・歡・謹・慎・貴	
V 動作 (対人・待遇) ②	68
慕・孝・冗・遇・詫・誇・貫・遮	
V 動作 (対人・待遇) ③	70
妨・抵・抗・侮・奮・嘆・愚・伴	
V 動作 (対人・待遇) ④	72
戯・跳・踏・避・触・揺・伏・喫	
VI 態度・状態 (対人・待遇) ①	74
状・態・姿・雰・謙・遜・虚・寧	
VI 態度・状態 (対人・待遇) ②	76
豪・華・蔽・肅・勢・恭・淡・醜	
VI 態度・状態 (対人・待遇) ③	78
卑・劣・奇・妙・蛭・紳・淑・醜	
第3章 まとめテスト① ( I 人称・家系～IV感情・感覚)	80
第3章 まとめテスト② ( V 動作～VI態度・状態)	82
第4章 社会生活	
I 衣食住①	84
衣・羽・織・縫・針・繕・編・飾	
I 衣食住②	86
絹・綿・炊・煮・蒸・沸・揚・漬	
I 衣食住③	88
汁・酢・里・郷・圈・街・郊・灯	
I 衣食住④	90
塔・棟・荘・層・寮・井・軒・壁	

II 道具.....	92
栓・傘・卓・棚・鉢・瓶・鈴・縄	
III 趣味・娯楽・生きがい①.....	94
娯・趣・鑑・棋・碁・釣・宝・狩	
III 趣味・娯楽・生きがい②.....	96
憩・凝・悠・充・飽・没・浸・魅	
IV 伝統・芸術・文学①.....	98
撲・弓・矢・刀・剣・刃・彫・陶	
IV 伝統・芸術・文学②.....	100
弾・墨・扇・琴・弦・鼓・笛・謡	
IV 伝統・芸術・文学③.....	102
譜・踊・描・塗・奏・響・漫・吟	
IV 伝統・芸術・文学④.....	104
器・俳・句・詩・随・筆・著・詠	
IV 伝統・芸術・文学⑤.....	106
詞・韻・叙・抽・架・傑・巨・匠	
V 冠婚葬祭①.....	108
冠・葬・寿・慶・喪・弔・忌・棺	
V 冠婚葬祭②.....	110
賀・縁・姻・披・露・宴・籍・膳	
VI 宗教・慣習①.....	112
聖・宗・僧・仏・鬼・獄・吉・凶	
VI 宗教・慣習②.....	114
厄・幽・霊・魂・祈・墓・鐘・宮	
第4章 まとめテスト①（I 衣食住～III 趣味・娯楽・生きがい）.....	116
第4章 まとめテスト②（IV 伝統・芸術・文学～VI 宗教・慣習）.....	118
模擬テスト①.....	120
模擬テスト②.....	122
模擬テスト③.....	124
模擬テスト④.....	126
索引.....	128

## この本の使い方

この本は「学ぼう！ にほんご」中上級の漢字練習帳です。中上級レベルで、覚えたほうが良い漢字（400字）が載っています。また、この漢字練習帳は、中上級と上級の2冊を合わせて勉強することで、日本語能力試験のN1に合格することを目指しています。

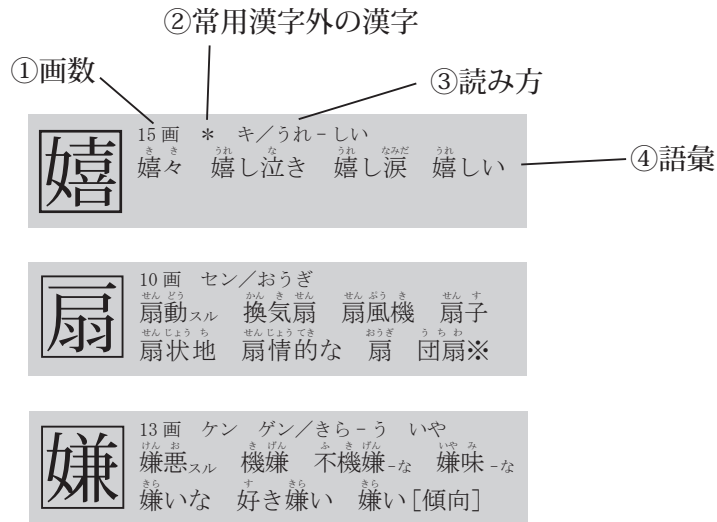
本書で取り上げた400字の漢字は、その意味や語彙から4つの章に分類し、さらに各章の中でいくつかの項目に分けました。見開きで漢字の読み書きの練習ができるように構成されています。最初にそのページで学ぶ8つの漢字と画数、読み方、語彙があります。問題1は単文単位での漢字の読み方の問題、問題2は書き方の問題です。問題3はある程度まとまりのある文章の中で、漢字の読み方と書き方を問う複合的な問題です。そのページであげられた漢字を確認しながら語彙の意味を押さえるとともに、文章全体の意味を確認しながら行ってください。

各章の最後にテストがあります。その課で学習した漢字、および語彙を範囲とするまとめのテストになっていますので、学習達成度や定着度をみることができます。また、すべての章の最後に4回の模擬試験が付いていますので、活用してください。

### <振り仮名のルール>

その項目で学習する漢字を使った漢字欄の語彙にはすべて振り仮名が振っています。問題の文においては、「学ぼう！ にほんご 漢字練習帳」の初級1から中級までで勉強した漢字、および「学ぼう！ にほんご」シリーズVol. 1～6で扱った語彙には、振り仮名を振っていません。ただし、N2レベル以上で特別な読み方、あるいは読み方が難しいと判断した漢字には振り仮名が振ってあります。

<ページの見方>



①画数

②\*印…常用漢字外の漢字。

③読み方

- ・カタカナで書いてある読み方…音読み。
- ・ひらがなで書いてある読み方…訓読み。「-」の後ろは、送り仮名。
- ・( )…「常用漢字表」に示されている読み方だが、使用頻度が低いと思われる、かつ、「④語彙」や問題で取り上げられていない読み方。
- ・< >…「常用漢字表」に示されていない読み方だが、よく目にすると思われるもの。

④語彙

- ・スル…名詞または副詞および、Ⅲグループの動詞となるもの。
- ・-な…名詞または副詞および、な形容詞となるもの。
- ・な…な形容詞。
- ・スル/な…名詞または副詞とⅢグループの動詞、な形容詞となるもの。
- ・※印…読み方が特殊であるもの。
- ・[ ]…前の語彙の意味・使用に関する補足説明。

# 第1章 自然 I 地理・地形①

**溪** 11画 ケイ  
けい けいりゅう けいすい  
溪谷 溪流 溪水

**河** 8画 カ/かわ  
うんが たいが かが こうが かせん がんが  
運河 大河 河口 河川 銀河  
かせん じま あま がわ かわら  
河川敷 天の河 河原

**沼** 8画 ショウ/ぬま  
どろぬま か たいが たいが たいが  
泥沼化スル 泥沼 湖沼 沼 沼地

**洞** 9画 ドウ/ほら  
くうどう か ぐうどう どうくつ どうきつりよく  
空洞化スル 空洞 洞窟 洞察力  
ほら あな  
洞穴

**穴** 5画 ケツ/あな  
ほら けつ ほら あな おお あな お  
墓穴 洞穴 穴 大穴 落とし穴

**滝** 13画 たき  
たき たきのぼ たき  
滝 滝汗 滝登り 滝つぼ

**峠** 9画 とうげ  
とうげ どうげみち  
峠 峠道

**丘** 5画 キュウ/おか  
さきゅう きゅうりょう たい りょうきゅう えんきゅう おか  
砂丘 丘陵地帯 陵丘 円丘 丘

## 問題1 読みましょう

- 1) 観光バスが溪谷に転落した。
- 2) 昔、ここには運河があった。
- 3) 墓穴を掘ってしまった。
- 4) 最新のカメラで銀河を撮影する。
- 5) 泥沼で転んで汚れてしまった。
- 6) 近くの河原でバーベキューをしよう。
- 7) 床の間に立派な鯉の滝登りの絵が飾られている。
- 8) 天の河がきれいに見えるのは7月だ。
- 9) 夕日がきれいに見える丘に家を建てた。
- 10) 自転車であの峠を越えるのは難しい。
- 11) この辺りには洞窟が数多くある。
- 12) 演説で失敗した時は滝汗ものだった。
- 13) この円丘は何百年も前につくられた王の墓だ。
- 14) この沼地を通るのは危険です。
- 15) 競馬で大穴を当てた。
- 16) 花が河川敷いっぱい咲いている。
- 17) ナイアガラの滝を見たことがある。
- 18) 転んでズボンに穴を開けてしまった。
- 19) 丘陵地帯を車で移動する。
- 20) 近年、産業の空洞化が問題になっている。
- 21) これは洞穴にすむ生物だ。
- 22) 湖沼にいる魚を観察する。

- 23) 雪であの峠道は通行止めになった。
- 24) 友達と滝つぼの近くで釣りをする。

## 問題2 書きましょう

- 1) このけいすいはとても澄んでいる。
- 2) 地面にあなが開いている。
- 3) 離婚問題はどろぬまかする一方だ。
- 4) 理科でぎんが系について習った。
- 5) このえんきゅうは昔、王様のためにつくられた。
- 6) 経理におおあなをあけてしまった。
- 7) うんがに沿って町が栄えた。
- 8) けいりゅうで魚釣りを楽しんだ。
- 9) 彼のどうきつりよくはとても鋭い。
- 10) 彼女の病気はとうげを越したようだ。
- 11) あそこに誰かが作ったおとしあながある。
- 12) かこうでの釣りは禁止されている。
- 13) おかの上まで競争しよう。
- 14) かわらに桜の木を植えた。
- 15) とっとりのさきゅうは有名な観光地だ。
- 16) 汗がたきのように流れる。
- 17) 初めてこのたいがを見た時は、海だと思ってしまった。
- 18) このりょうきゅうからの眺めは最高だ。
- 19) かせんの環境を守る活動を行う。

- 20) このけいこくはとても美しい。  
 21) 詳しく知らないのに、知っているふりをしてぼけつを掘った。  
 22) きゅうりょうちたいを散歩する。  
 23) 化石がこのぬまで発見された。  
 24) この地面の下にはくどうがあるらしい。

**問題 3** 次の下線部のひらがなは漢字に、漢字はひらがなにして書きましょう。

[1] 先週の日曜日、高校の同級生とバイクで山へ行った。美しい1)渓谷を見ながら、ある有名な2)たきまでバイクを走らせた。その帰りに3)とうげの喫茶店でお茶を飲んだ。そこのおばさんに勧められて、近くの景色がきれいな4)丘まで行くことにした。そこはおばさんの言うとおりに静かで美しい場所だった。

[2] 今年の夏、5)かわらで友達とキャンプをした。6)ぬまちに足を取られて転びそうになったり、7)洞窟を探検した時に8)穴につまづいたりしたが、それもいい思い出。夜は澄んだ9)けいりゅうで釣った魚を焼いて、みんなで食べた。10)あまのがわを見ながらの食事は最高だった。

[3] この11)運河の所有権をめぐるA国とB国の争いが12)泥沼化していたが、両国が共同開発していくことで合意し、解決に向かっている。

問題 1			問題 2			問題 3		
1		13	1		13	1		
2		14	2		14	2		
3		15	3		15	3		
4		16	4		16	4		
5		17	5		17	5		
6		18	6		18	6		
7		19	7		19	7		
8		20	8		20	8		
9		21	9		21	9		
10		22	10		22	10		
11		23	11		23	11		
12		24	12		24	12		

## 第1章 自然 I 地理・地形②

**江** 6画 コウ/エ  
 長江 入り江 江戸時代

**沿** 8画 エン/そーう  
 沿岸 沿道 沿線 沿革 沿う  
 ～沿い

**浜** 10画 ヒン/はま  
 京浜 海浜公園 浜 砂浜 浜辺  
 横浜

**沖** 7画 チュウ/おき  
 沖積 沖 沖合い 沖釣り

**湾** 12画 ワン  
 湾曲スル 湾 湾内 湾岸 港湾

**岬** 8画 みさき  
 岬

**崎** 11画 さき  
 長崎 宮崎

**潟** 15画 かた  
 干潟 新潟

### 問題1 読みましょう

- 1) 石油が湾に流出する事件が起きた。
- 2) あの岬の灯台は何十年も前からこの海を見守っている。
- 3) 父は港湾施設に勤務している。
- 4) 大きなクジラが浜にいるらしい。
- 5) ホームページを見るとその会社の歴史と沿革がわかる。
- 6) 私の出身地は新潟県だ。
- 7) 市民の強い要望により海浜公園がつくられることになった。
- 8) 沿道からの応援に励まされ、走り抜いた。
- 9) 江戸時代とは1603年から1868年までのことを言う。
- 10) 小さい頃は海沿いの家に住んでいた。
- 11) 宮崎県を旅した。
- 12) 沖合いにいくつもの船が見える。
- 13) 横浜の中華街でご飯を食べよう。
- 14) 地震で家の柱が湾曲してしまった。
- 15) 長江は中国で一番の大河だ。
- 16) 天気がいいので、浜辺を散歩した。
- 17) 干潟には、多くの生物がいる。
- 18) 長崎は昔から貿易の盛んな町だった。
- 19) この道に沿って歩けば海に着くはずだ。
- 20) 東京と横浜を合わせて京浜と呼ぶ。

- 21) この沿線には大学や専門学校が多い。
- 22) 砂浜できれいな貝がらを見つけた。
- 23) 湾内にはいろんな魚がいる。
- 24) あの川が運んだ土や石によって、この沖積平野ができた。

### 問題2 書きましょう

- 1) にいがたの米はおいしい。
- 2) すなはまでバレーボールを楽しんだ。
- 3) このえんせんは通勤に便利だ。
- 4) わんがんを散歩するのは気持ちがいい。
- 5) この通りのえんどうの整備が進められている。
- 6) 飛行機からちょうこうが見える。
- 7) とうきょうわんで釣れる魚を調べる。
- 8) よこはまは港町としても有名である。
- 9) えんがん部の高波に注意してください。
- 10) 小さなフェリーでわんないを一周する。
- 11) くつがおきに流された。
- 12) あそこのみさきに小さく灯台が見える。
- 13) あのかいひんこうえんに行くととても落ち着く。
- 14) 海岸ぞいのドライブは気持ちがいい。
- 15) この店はえどじだいから続いています。
- 16) はまべに座って本を読む。

- 17) ひがたの環境を守る運動が近くの住民によって続けられている。
- 18) 友人とおきづりを楽しんだ。
- 19) この学校のえんかくを簡単に説明します。
- 20) おきあいまで泳ぐのは危険だ。
- 21) 客の希望にそったものを提供する。
- 22) いりえにごみがたくさん流れてくる。
- 23) ながさきには有名な食べ物が多い。
- 24) 緩やかにわんきょくした海岸線をドライブする。

**問題 3** 次の下線部のひらがなは漢字に、漢字はひらがなにして書きましょう。

- [1] 幼い頃両親に連れられて、よくこの美しい1)すなはまに来ていたものだ。小さい頃は大好きだったあの2)岬の灯台も今ではずいぶん古くなって3)沖から

吹く強い風で倒れそうなほどだった。

- [2] 数年前4)ながさきの諫早5)わんを開発することになった。ところがその後、そのこの6)干潟の生物はおろか別の海の生態系にまで影響を与え、大問題となった。
- [3] 7)江戸時代より前に港町として栄えていた8)よこはまはその後外国からの文化の影響を受け独特の雰囲気を持っている。海岸9)沿いを歩くとまるで外国にきたように感じる。
- [4] 先週10)海浜公園へ友達と遊びに行った。冬なのにもかかわらず11)湾岸沿いの道路は渋滞してなかなか進まなかったが、窓から見える12)いりえはとても美しかった。

問題 1			問題 2			問題 3		
1		13	1		13	1		
2		14	2		14	2		
3		15	3		15	3		
4		16	4		16	4		
5		17	5		17	5		
6		18	6		18	6		
7		19	7		19	7		
8		20	8		20	8		
9		21	9		21	9		
10		22	10		22	10		
11		23	11		23	11		
12		24	12		24	12		

## 第1章 自然 I 地理・地形③

**峰** 10画 ホウ/みね  
連峰 最高峰 峰

**盆** 9画 ボン  
盆 [器 / 行事] 盆踊り 盆地  
盆栽 盆休み 覆水盆に返らず

**隆** 11画 リュウ  
隆起スル 興隆スル 隆運 隆盛 -な

**岩** 8画 ガン/いわ  
~岩 岩壁 溶岩 岩塩 石灰岩  
岩盤 岩 岩肌 一枚岩

**斜** 11画 シヤ/なな-め  
傾斜スル 斜面 急斜面 斜線  
斜に構える 斜め

**沢** 7画 タク/さわ  
光沢 潤沢 -な 贅沢 -な 沢山 -な  
沢 沢登り

**緯** 16画 イ  
緯度 経緯

**極** 12画 キョク/ゴク/きわ-まる きわ-める  
きわ-み  
北極 極限 対極 極端 -な 消極的な  
積極的な 極秘 極める 極めて

### 問題1 読みましょう

- 1) 大衆文化が興隆する。
- 2) 一度でいいから北極に行ってみたい。
- 3) あの連峰では、毎年遭難者が出る。
- 4) 最近、岩盤溶がはやっている。
- 5) 盆踊りの輪に入って踊る。
- 6) 一念岩をも通すだ。あきらめずに頑張れ。
- 7) 子供の頃から贅沢な暮らしをする。
- 8) 盆休みの間に高校時代の同窓会を開く。
- 9) 仕事が沢山あって遊ぶ時間がない。
- 10) 地震などで地面が隆起する。
- 11) 岩塩を風呂に入れて入浴する。
- 12) 人口の増加によって、国の財政が潤沢になった。
- 13) この国の技術力は世界最高峰だ。
- 14) 火山が噴火し、溶岩が流れ出す。
- 15) 該当しない場合は、記入欄に斜線を引いてください。
- 16) 祖父は昔から盆栽が趣味だ。
- 17) 東京とソウルは同じくらいの緯度にある。
- 18) セメントは石灰岩から作られている。
- 19) 山の峰から冷たい風が吹いてくる。
- 20) 山の斜面に花が咲いている。
- 21) 岩壁を腕の力だけで登っていく。
- 22) 近所の山で沢登りをする。

- 23) 後悔しても仕方がない。覆水盆に返らずだ。
- 24) 事件の経緯をもう一度振り返ってみる。

### 問題2 書きましょう

- 1) 彼は世間に対してしゃに構えている。
- 2) 我が国のりゅうせいを祈る。
- 3) 芸術をきわめるためにパリへ留学する。
- 4) おぼんには故郷へ帰る予定だ。
- 5) 最近の子供はきよくたん甘いものを好むようになってきた。
- 6) 雪の多い地域では、雪を落とすために屋根がけいしゃしている。
- 7) 日帰りでさわのぼりをしに行く。
- 8) 彼女の考え方は私のたいきよくにある。
- 9) このスカートはこうたくがあつて結婚式にもはいていける。
- 10) いちまいいわの結末が破れる。
- 11) ぼんでお茶を運ぶ。
- 12) あの工場は世界さいこうほうの技術を持つまでに成長した。
- 13) 彼は恋愛にしょうきよくてきた。
- 14) 地図でこの町のいとど経度を調べた。
- 15) 会社のりゅううんを願う。
- 16) 線がななめにならないように気をつけてください。

- 17) ここはぼんちだから他の場所よりも夏は暑く、冬は寒い。
- 18) せっきょくてきに就職活動する。
- 19) 雪が解けていわはだが現れた。
- 20) あの有名人は去年、ごくひに結婚していたらしい。
- 21) この山は土地がりゅうきしてできた。
- 22) ここはきゅうしゃめんだからスキーをしたことがない君には無理だ。
- 23) きょくげん状態で助けを待っていた。
- 24) れんぼうが美しく見える場所に家を建てることにした。

3) ようがんが流れ出しているのが確認された。

[2] 多くの客を乗せた船が 4) 岩壁にぶつかり、5) ななめになってしまった。また、壊れた部分から大量の油が流れ出し、6) きわめて危険な状態だ。現在は事故の 7) けいを確認するとともに、救出活動が続けられている。

[3] この 8) さわは 9) いわが 10) たくさんあり、11) 極端に 12) 傾斜している。

**問題 3** 次の下線部のひらがなは漢字に、漢字はひらかなにして書きましよう。

[1] 一部分に 1) りゅうきが確認されていた山がついに噴火し、山の 2) 斜面に

問題 1			問題 2			問題 3		
1		13	1		13	1		
2		14	2		14	2		
3		15	3		15	3		
4		16	4		16	4		
5		17	5		17	5		
6		18	6		18	6		
7		19	7		19	7		
8		20	8		20	8		
9		21	9		21	9		
10		22	10		22	10		
11		23	11		23	11		
12		24	12		24	12		